



2024年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2024年4月26日

上場会社名 株式会社 加地テック

上場取引所 東

コード番号 6391 URL <https://www.kajitech.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松岡 克憲

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 塩口 修治

TEL 072- 361- 0881

定時株主総会開催予定日 2024年6月26日

配当支払開始予定日

2024年6月27日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	7,261	21.5	767	223.4	818	175.5	578	100.5
2023年3月期	5,975	30.5	237	45.5	296	34.8	288	6.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	349.55		8.2	7.2	10.6
2023年3月期	174.35		4.3	2.9	4.0

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 百万円 2023年3月期 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	11,809	7,306	61.9	4,415.99
2023年3月期	10,990	6,795	61.8	4,106.48

(参考) 自己資本 2024年3月期 7,306百万円 2023年3月期 6,795百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	842	155	134	1,524
2023年3月期	380	611	430	971

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期				40.00	40.00	66	22.9	1.0
2024年3月期				40.00	40.00	66	11.4	0.9
2025年3月期(予想)				40.00	40.00		16.5	

3. 2025年3月期の業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,800	6.3	470	38.7	590	27.9	400	30.8	241.75

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	1,718,000 株	2023年3月期	1,718,000 株
期末自己株式数	2024年3月期	63,486 株	2023年3月期	63,265 株
期中平均株式数	2024年3月期	1,654,581 株	2023年3月期	1,654,803 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出しており、実際の業績は今後様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(損益計算書関係)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症収束に伴い経済活動の正常化が進んだことで景気の持ち直しが見られたものの、ウクライナ・中東情勢を契機とした原材料及びエネルギー価格の上昇や急激な円安の進行、一部自動車メーカーにおける生産・出荷停止の影響など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

日銀短観(2024年3月調査)によれば、2023年度の設備投資計画(全規模・全産業)は前年比10.7%増と前回12月調査からやや下方修正されたものの、依然として高い伸び率を維持しており、引き続き堅調な投資計画で推移しております。

このような状況下、当事業年度における当社業績は、大口のプラント向け圧縮機の販売が好調だったこと等により売上高は前年同期比21.5%増の7,261百万円となりました。売上高の増加に加え、原価低減への取り組みが功を奏し売上総利益は前年同期比45.5%増の1,961百万円となりました。一方で、人員増強等による人件費の増加により、販売費及び一般管理費は前年同期比7.5%増の1,194百万円となりました。以上の結果、営業利益は前年同期比223.4%増の767百万円、経常利益は前年同期比175.5%増の818百万円、当期純利益は前年同期比100.5%増の578百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債、純資産の状況

当事業年度末の総資産は、11,809百万円で前事業年度末に比べ819百万円増加しました。この主な要因は、仕掛品の減少137百万円及び有形固定資産の減少138百万円があったものの、現金及び預金の増加552百万円、電子記録債権の増加473百万円及び契約資産の増加121百万円があったことによります。

当事業年度末の負債は、4,503百万円で前事業年度末に比べ308百万円増加しました。この主な要因は、長期借入金の減少78百万円があったものの、電子記録債務の増加204百万円、未払法人税等の増加134百万円及び賞与引当金の増加76百万円があったことによります。

当事業年度末の純資産は、7,306百万円で前事業年度末に比べ511百万円増加しました。この主な要因は、剰余金の配当66百万円及び当期純利益の計上578百万円により、利益剰余金が512百万円増加したことによります。

以上の結果、自己資本比率は61.9%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当事業年度末における現金及び現金同等物は1,524百万円で、前事業年度末に比べ552百万円の増加となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は842百万円であります(前年同期は380百万円の増加)。この増加は主に、売上債権の増加額484百万円及び法人税等の支払額143百万円があったものの、税引前当期純利益の計上820百万円、減価償却費の計上260百万円、棚卸資産の減少額140百万円、仕入債務の増加額193百万円があったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は155百万円であります(前年同期は611百万円の減少)。この減少は主に、有形固定資産の取得による支出83百万円及び無形固定資産の取得による支出74百万円があったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は134百万円であります(前年同期は430百万円の増加)。この減少は主に、長期借入金の返済による支出65百万円及び配当金の支払額65百万円があったことによります。

(3) 今後の見通し

前述のとおり、ウクライナ・中東情勢を契機とした地政学的リスク、円安や物価上昇の影響など依然として景気の先行きは不透明な状況にあります。

このような状況下、当社は厳しさを増す現在の経済環境に柔軟に対応し、中長期的・持続的成長を実現し、来たるべきカーボンニュートラル社会に貢献すべく「2023中期経営計画」を推進中であり、その計画達成に必要な研究開発投資をさらに強化する方針です。一方、水素ステーションの新規建設数が鈍化するなどの外部要因の影響もあり、次年度においては、さらなる販売増加は難しい状況にあります。

以上から、2025年3月期の業績予想につきましては、売上高6,800百万円（前年同期比6.3%減）、営業利益470百万円（前年同期比38.7%減）、経常利益590百万円（前年同期比27.9%減）、当期純利益400百万円（前年同期比30.8%減）を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出しており、実際の業績は今後様々な要因により異なる可能性があります。業績予想を見直す必要が生じた場合は適時に開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、国内での I F R S の採用動向を検討した結果、当面は日本基準に基づき財務諸表を作成する方針です。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	971,513	1,524,336
受取手形	71,990	33,093
電子記録債権	851,943	1,325,254
売掛金	1,579,863	1,508,052
契約資産	161,892	283,309
製品	5,680	—
原材料	335,251	333,973
仕掛品	1,838,622	1,700,642
貯蔵品	19,398	23,886
預け金	1,100,000	1,100,000
前払費用	8,248	9,343
その他	82,291	83,893
貸倒引当金	△21,400	△25,300
流動資産合計	7,005,295	7,900,485
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,131,996	3,136,969
減価償却累計額	△635,942	△743,347
建物（純額）	2,496,054	2,393,622
構築物	201,090	202,189
減価償却累計額	△108,636	△109,901
構築物（純額）	92,454	92,287
機械及び装置	1,574,596	1,587,377
減価償却累計額	△1,189,551	△1,225,382
機械及び装置（純額）	385,045	361,995
車両運搬具	24,078	25,471
減価償却累計額	△23,857	△23,619
車両運搬具（純額）	221	1,852
工具、器具及び備品	436,997	456,423
減価償却累計額	△382,108	△414,029
工具、器具及び備品（純額）	54,889	42,394
土地	447,525	447,525
リース資産	14,292	14,292
減価償却累計額	△3,771	△6,153
リース資産（純額）	10,520	8,138
有形固定資産合計	3,486,710	3,347,816
無形固定資産		
ソフトウェア	91,126	81,086
電話加入権	2,879	2,879
その他	31,503	74,454
無形固定資産合計	125,509	158,420
投資その他の資産		
長期前払費用	852	155
前払年金費用	—	621
繰延税金資産	357,429	388,294
その他	14,921	14,116
投資その他の資産合計	373,203	403,188
固定資産合計	3,985,423	3,909,425
資産合計	10,990,718	11,809,910

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	132,431	119,109
電子記録債務	719,977	924,099
買掛金	256,420	262,547
短期借入金	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	65,770	78,924
未払金	10,573	3,900
リース債務	2,620	2,620
未払費用	215,719	274,335
未払法人税等	105,090	239,891
未払消費税等	148,238	106,906
契約負債	253,688	265,904
預り金	9,912	10,232
賞与引当金	143,573	220,080
受注損失引当金	122,100	84,600
その他	143	297
流動負債合計	2,196,259	2,603,448
固定負債		
長期借入金	1,434,230	1,355,306
リース債務	9,170	6,550
退職給付引当金	548,927	531,285
その他	7,000	7,000
固定負債合計	1,999,327	1,900,141
負債合計	4,195,587	4,503,590
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,440,000	1,440,000
資本剰余金		
資本準備金	1,203,008	1,203,008
資本剰余金合計	1,203,008	1,203,008
利益剰余金		
利益準備金	141,600	141,600
その他利益剰余金		
別途積立金	625,000	625,000
繰越利益剰余金	3,496,321	4,008,489
利益剰余金合計	4,262,921	4,775,089
自己株式	△110,744	△111,777
株主資本合計	6,795,186	7,306,320
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	△55	—
評価・換算差額等合計	△55	—
純資産合計	6,795,130	7,306,320
負債純資産合計	10,990,718	11,809,910

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	5,975,649	7,261,065
売上原価		
製品期首棚卸高	8,890	5,680
当期製品製造原価	4,557,249	5,281,538
合計	4,566,139	5,287,218
製品期末棚卸高	5,680	—
受注損失引当金繰入額	65,600	△37,500
棚卸資産評価損	941	49,513
売上原価合計	4,627,001	5,299,232
売上総利益	1,348,648	1,961,832
販売費及び一般管理費		
役員報酬	107,400	89,766
給料手当及び賞与	309,823	371,440
賞与引当金繰入額	33,109	49,877
法定福利費	59,248	69,817
退職給付費用	14,324	14,920
旅費及び通信費	27,440	33,886
減価償却費	25,751	29,374
賃借料	35,653	37,536
貸倒引当金繰入額	7,500	3,900
試験研究費	145,687	150,784
引合見積費	162,751	147,190
雑費	182,787	196,222
販売費及び一般管理費合計	1,111,477	1,194,716
営業利益	237,170	767,116
営業外収益		
受取利息	3,305	3,163
為替差益	3,997	293
損害賠償収入	14,294	13,022
助成金収入	42,000	32,433
その他	6,547	8,027
営業外収益合計	70,144	56,939
営業外費用		
支払利息	3,336	3,638
固定資産除却損	6,835	1,770
その他	150	321
営業外費用合計	10,321	5,730
経常利益	296,993	818,325
特別利益		
補助金収入	102,400	2,600
特別利益合計	102,400	2,600
特別損失		
工場再編費用	19,313	—
訴訟費用	989	—
特別損失合計	20,303	—
税引前当期純利益	379,090	820,925
法人税、住民税及び事業税	113,217	273,458
法人税等調整額	△22,640	△30,889
法人税等合計	90,576	242,568
当期純利益	288,513	578,356

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金		
					別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	1,440,000	1,203,008	1,203,008	141,600	625,000	3,274,001	4,040,601
当期変動額							
剰余金の配当						△66,193	△66,193
当期純利益						288,513	288,513
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	222,320	222,320
当期末残高	1,440,000	1,203,008	1,203,008	141,600	625,000	3,496,321	4,262,921

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△110,374	6,573,235	1,038	1,038	6,574,274
当期変動額					
剰余金の配当		△66,193			△66,193
当期純利益		288,513			288,513
自己株式の取得	△369	△369			△369
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△1,094	△1,094	△1,094
当期変動額合計	△369	221,950	△1,094	△1,094	220,856
当期末残高	△110,744	6,795,186	△55	△55	6,795,130

当事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	1,440,000	1,203,008	1,203,008	141,600	625,000	3,496,321	4,262,921
当期変動額							
剰余金の配当						△66,189	△66,189
当期純利益						578,356	578,356
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	512,167	512,167
当期末残高	1,440,000	1,203,008	1,203,008	141,600	625,000	4,008,489	4,775,089

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△110,744	6,795,186	△55	△55	6,795,130
当期変動額					
剰余金の配当		△66,189			△66,189
当期純利益		578,356			578,356
自己株式の取得	△1,033	△1,033			△1,033
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			55	55	55
当期変動額合計	△1,033	511,134	55	55	511,189
当期末残高	△111,777	7,306,320	—	—	7,306,320

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	379,090	820,925
減価償却費	265,732	260,602
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△4,210	△17,641
前払年金費用の増減額 (△は増加)	—	△621
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	7,500	3,900
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△22,196	76,507
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	65,600	△37,500
受取利息	△3,305	△3,163
補助金収入	△102,400	△2,600
支払利息	3,336	3,638
固定資産除却損	415	686
売上債権の増減額 (△は増加)	△941,299	△484,019
棚卸資産の増減額 (△は増加)	97,181	140,450
未収還付消費税等の増減額 (△は増加)	198,380	—
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△1,885	△2,697
仕入債務の増減額 (△は減少)	134,919	193,077
その他	342,352	35,246
小計	419,212	986,790
利息の受取額	3,305	3,163
利息の支払額	△3,336	△3,638
法人税等の支払額	△38,489	△143,481
営業活動によるキャッシュ・フロー	380,691	842,834
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△657,656	△83,917
無形固定資産の取得による支出	△55,725	△74,670
補助金の受取額	102,400	2,600
その他	△378	804
投資活動によるキャッシュ・フロー	△611,359	△155,183
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△1,000,000	—
長期借入れによる収入	1,500,000	—
長期借入金の返済による支出	—	△65,770
リース債務の返済による支出	△2,620	△2,620
自己株式の取得による支出	△369	△1,033
配当金の支払額	△66,058	△65,404
財務活動によるキャッシュ・フロー	430,951	△134,828
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	200,283	552,822
現金及び現金同等物の期首残高	771,230	971,513
現金及び現金同等物の期末残高	971,513	1,524,336

(5) 財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(損益計算書関係)

(補助金収入)

前事業年度(自2022年4月1日至2023年3月31日)

前事業年度において、当社は本社総合組立工場の新設に伴い、補助金の交付額102,400千円を補助金収入として特別利益に計上しております。

当事業年度(自2023年4月1日至2024年3月31日)

当事業年度において、当社は本社総合組立工場の新設に伴い、補助金の交付額2,600千円を補助金収入として特別利益に計上しております。

(工場再編費用)

前事業年度(自2022年4月1日至2023年3月31日)

前事業年度において、当社は本社総合組立工場の新設に伴い、一部工場の建替えに係る工場解体費用19,313千円を「工場再編費用」として特別損失に計上しております。

当事業年度(自2023年4月1日至2024年3月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

当社は「圧縮機事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

当社は「圧縮機事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	4,106.48円	4,415.99円
1株当たり当期純利益	174.35円	349.55円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	288,513	578,356
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	288,513	578,356
普通株式の期中平均株式数(株)	1,654,803	1,654,581

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	6,795,130	7,306,320
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	6,795,130	7,306,320
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	1,654,735	1,654,514

(重要な後発事象)

該当事項はありません。